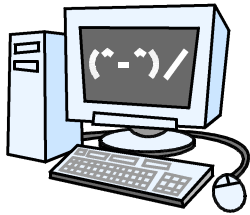


# 情報科

## 学習指導計画



教科：情報  
 科目：情報C  
 履修：1年  
 共通  
 2単位

## 情報科の学習目標

- ・情報化の進展を背景に、情報に対して的確な選択を行う能力を養う。
- ・情報手段を適切に活用し、主体的に選択、処理、発信できる能力を養う。
- ・情報化の進展が社会に及ぼす影響を理解する。情報社会に参画する態度を養う。
- ・コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力の育成を中心に考える。

### 年間授業計画

科目	学年	履修	単位	使用教科書（出版社）	主要補助教材（出版社）	
情報C	1	共通	2	新版情報C（実教出版）	事例でわかる情報モラル（実教出版）	
学習の留意点	「情報C」においては、情報通信ネットワークなどが社会の中ではたしている役割や影響を理解し、情報社会に参加する上で望ましい態度を育成することに重点を置く。					
月	学習単元			学習事項等		
前期	4	<デジタル化と情報社会> 身のまわりの情報機器 変わる生活、変わる社会など <情報機器の活用> 情報機器を活用した表現方法 <情報のデジタル化> アナログとデジタル デジタル化のしくみ デジタル情報のあらわし方 デジタル情報と情報量			①デジタル技術が生活や社会に及ぼす影響を考える。 ②文字、静止画、動画、音声などの様々な情報を統合してわかりやすく表現する能力を身につける。（12時） ③デジタルとアナログの違い、2進数、16進数、文字コード、音声のデジタル化（標本化、量子化、符号化） 画像のデジタル化（解像度、階調）、音声の情報量、画像の情報量、動画のしくみ、立体表示 ④情報機器とその特徴を理解する。また、情報をデジタル化して扱うことのメリットを理解する。 （12時）	
	5					
	6					
	7					
	9					
後期	10	<ネットワークを利用した情報活用> 情報の収集、整理・分析 <知的財産権の尊重> 著作権、著作隣接権など 産業財産権 <ネットワーク> ネットワークとそのしくみ セキュリティとそのしくみ <マルチメディアの活用> 情報の表現			①表計算ソフトを使ったデータ処理（基本操作、関数、データベース機能、グラフ作成）、表計算ソフトを使った問題解決（16時） ②知的財産権（著作権、著作隣接権、産業財産権）やプライバシー権、パブリシティ権など他人の権利を侵さないような配慮が必要であることを理解する。 ③ネットワークのしくみ（クライアント・サーバシステム、プロトコル、IPアドレス、ドメイン名など） ④ネットワークのセキュリティ（暗号化、デジタル署名など） ①プレゼンテーションソフトによる情報の表現（16時）	
	11					
	12					
	1					
	2					
評価の方法	提出物、出席状況 前期、後期の定期考査					